

## 国際理解教育/開発教育 学習指導 (活動) 案

## 【実践者】

|                  |                         |           |                  |
|------------------|-------------------------|-----------|------------------|
| 授業者氏名            | 岸本直子                    | 学校名       | 私立國學院大學久我山中学校    |
| 教科 (科目) ・領域      | 社会 (公民)                 | 対象学年 (人数) | 女子 3 年 ( 115 名 ) |
| 実践年月日もしくは期間 (時数) | 令和 2 年 11 月 13 日 (2 時間) |           |                  |

## 【実施概要】

|                                                    |               |                                                                                    |      |       |    |
|----------------------------------------------------|---------------|------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|----|
| 1. 単元名 (活動名) : 豊かさと経済                              |               |                                                                                    |      |       |    |
| 2. 実践する教科・領域 :<br><br>社会 (公民)                      | 3. 学習領域       |                                                                                    |      |       |    |
|                                                    |               | 1                                                                                  | 2    | 3     | 4  |
|                                                    | A 多文化社会       | 文化理解                                                                               | 文化交流 | 多文化共生 |    |
|                                                    | B グローバル社会     | 相互依存                                                                               | 情報化  |       |    |
|                                                    | C 地球的課題       | 人権                                                                                 | 環境   | 平和    | 開発 |
|                                                    | D 未来への選択      | 歴史認識                                                                               | 市民意識 | 社会参加  |    |
| 4. 単元の目標 (評価規準を意識して設定) :                           |               |                                                                                    |      |       |    |
| ・ 様々な「豊かさ」の捉え方について理解し、「豊かな」社会とはどのような社会か、自身の考えを深める。 |               |                                                                                    |      |       |    |
| ・ 「持続可能な開発」という概念について理解し、その実現のために私たちにできることを考える。     |               |                                                                                    |      |       |    |
| 5. 単元の<br>評価規準                                     | ①知識及び技能       | 「豊かさ」には様々な捉え方があることを理解する。<br>「持続可能な開発」のためには住民による主体的な社会参画が必要であることを理解する。              |      |       |    |
|                                                    | ②思考力、判断力、表現力等 | 「豊かな」社会とはどのような社会か考察し、自分の考えを表現することができる。<br>「持続可能な開発」のためにできることを考察し、自分の考えを表現することができる。 |      |       |    |
|                                                    | ③学びに向かう力      | 「豊かな」社会とはどのような社会であり、その実現のためにできることについて意欲的に追究し、仲間と意見を共有することができる。                     |      |       |    |

## 6. 単元設定 の理由・単元 の意義

(児童/生徒観、教材観、指導観)

### 【単元設定の理由あるいは単元の意義】

開発教育の裾野を広げるため、汎用性が高い教科の既存単元と関連付けた授業案を作成しようと考えた。社会科の科目の中でも公民科は、人権、公正、経済格差、環境など、SDGsと関連する単元を多く含む科目である。このような科目から積極的にSDGsに関連する授業案を発信していくことで、開発教育の裾野を広げ、SDGs達成に貢献していきたいと考えている。

「豊かさと経済」という単元は、これまでの経済的・物質的「豊かさ」に偏った開発のあり方を見直し、「豊かさ」という概念について「持続可能な開発」という視点で問い直すという、SDGsの理念について直接扱う単元である。最近では、社会科以外でも様々な教科でSDGsの各項目に関連した授業が展開されるようになってきたが、「持続可能な開発」という概念について考察する機会はそう多くないのではないかと思う。公民の授業の中で経済的な視点でこの概念の意味について考えることで、今後、SDGsの各項目について考える際の基盤を形成したい。

### 【児童／生徒観】

生徒達はこれまで、1年次に地理、2年次に歴史を学習し、3年次から公民を履修している。全体的に社会的事象に対する関心が高く、授業中もよく反応する学年である。

当初、SDGsについて知っている生徒はほとんどいなかったが、授業などで触れると多くの生徒達が高い関心を示していた。また、今年度の文化祭では、SDGsに関する展示を行う予定となっているため、授業を行う頃には、SDGsについてある程度理解し、主体的に学習する態度が養われているのではないかと期待している。

### 【教材観】

この単元は、経済分野の最終章「これからの経済と社会」の中の一単元である。経済分野では経済の仕組みについて多面的に学ぶが、最終章では、それらをふまえて、経済活動にともなう環境や経済のグローバル化の問題について扱っている。その中でも、「豊かさと経済」という単元は、これまでの経済的・物質的「豊かさ」に偏った開発のあり方を見直し、「豊かさ」という概念について「持続可能な開発」「内発的発展」という視点で問い直すという単元である。この教材を扱うことで、これまでの経済的・物質的側面に偏った「豊かさ」に対する見方を見直し、「持続可能な開発」がもたらす新たな「豊かさ」に目を向けられるようになればと願っている。

### 【指導観】

まず、教科書に記載されている日本のGDPと「生活満足度調査」の推移を比較し、GDPと「生活満足度」に必ずしも相関性がないことに注目する。生徒達にもそのような実感があるかどうかを問うた上で、ワークシートを用いて自分にとって大切な「豊かさ」をランキングしてもらい、GDPで測ることができるような経済的・物質的な「豊かさ」以外にも、様々な「豊かさ」があることに気づかせたい。そして、近年、「豊かさ」についてのGDP以外の指標（「人間開発指数」「より良い暮らし指標」「地球幸福度」など）が注目されていることを紹介し、様々な「豊かさ」が、SDGsの各項目とも関連していることを確認する。

次に、「持続可能な開発」に挑戦し、「地球幸福度」ランキングで上位を獲得している例として、コスタリカの取り組みを提示したい。昨年、授業者はコスタリカを訪れ、環境ボランティアとエコツーリズムを経験した。その経験と、「mundi」2015年5月号（JICA）、映画「最後の楽園 コスタリカ ～オサ半島の守り人～」を情報源として用いながら、コスタリカのオサ半島において「観光開発を進めるべきか、自然保護を優先すべきか」という問いを生徒達に投げかけ、生徒達には現地の人々になりきって考察してもらおう。その上で、現地の人々の事例なども紹介し、「持続可能な開発」のためには住民による主体的な社会参画が必要であることを理解させたい。授業の最後には、「持続可能な開発」がもたらす様々な「豊かさ」を実現するために、日本にいる私たちにできることを考えていきたい。

ドキュメンタリー映画「最後の楽園 コスタリカ～オサ半島の守り人～」

### 【解説（ユナイテッドピープルHPより）】

コスタリカの南西に、地上で最も生態系が豊かな場所、オサ半島がある。まさに地球上の至宝であるこの豊かな自然も、無計画な伐採や採掘で消滅する危機があった。一時期、コスタリカでは森林面積が約2割まで激減。しかし、「守り人」たちの活躍で、半島の森では今もジャガーが歩き、コンゴウインコが羽ばたき、岸边にはザトウクジラの姿も見られる。これは半島保護に人生を捧げた人々の物語で、「コスタリカ国立公園の父」と讃えられるアルバロ・ウガルデやエコロッジのオーナー等が登場する。気候変動への対策が急がれる今、オサ半島の成功は世界が学べるモデルを示している。

## 7. 単元計画（全 2 時間・2 時間連続授業）

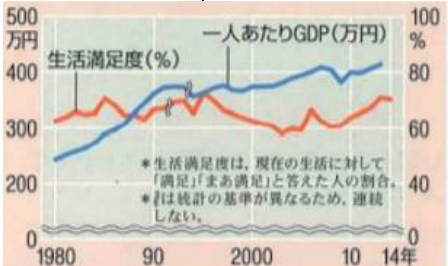
※全体の総時間数や「本時」の記入場所は適宜変更してください。

| 時       | ねらい                                                                                                | 学習活動                                                                                                                                                                                                          | 資料など                                                                                                                                                                          |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1<br>本時 | <ul style="list-style-type: none"> <li>様々な「豊かさ」の捉え方について理解し、「豊かな」社会とはどのような社会か、自身の考えを深める。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>国内総生産（GDP）という概念について知り、「生活満足度調査」と比較する。</li> <li>「豊かな社会にとって大切なこと」ワークシート（ランキング）に取り組み、意見を共有する。</li> <li>「より良い暮らし指標」、「生活満足度」、「人間開発指数」「地球幸福度指数」と SDGs とのつながりを考える。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>「より良い暮らし指標」（OECD）</li> <li>「生活満足度」（内閣府）</li> <li>「人間開発指数」（国連開発計画）</li> <li>「地球幸福度指数」（ニューエコノミクス財団）</li> <li>『豊かさと開発』（開発教育協会）</li> </ul> |
| 2<br>本時 | <ul style="list-style-type: none"> <li>「持続可能な開発」という概念について理解し、その実現のために私たちにできることを考える。</li> </ul>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>コスタリカの「持続可能な開発」について知る。</li> <li>オサ半島（コスタリカ）の観光開発を進めるべきか、自然保護を優先すべきか、考え、意見を共有する。</li> <li>オサ半島の取り組みについて話を聞く。</li> <li>「持続可能な開発」のために日本にいる私たちにできることを考える。</li> </ul>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>「mundi」2015 年 5 月号（JICA）</li> <li>映画「最後の楽園 コスタリカ ～オサ半島の守り人～」</li> </ul>                                                                |

## 8. 本時の展開（概略）

本時のねらい：

- 様々な「豊かさ」の捉え方について理解し、「豊かな」社会とはどのような社会か、自身の考えを深める。
- 「持続可能な開発」という概念について理解し、その実現のために私たちにできることを考える。

| 過程・時間        | 教師の働きかけ・発問および学習活動                                                                                              | 指導上の留意点（支援）                                                                                               | 資料（教材）                                                                                |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 導入<br>(5分)   | 「自分は豊かだと思いますか？」<br>「日本は豊かだと思いますか？」<br>「世界は豊かだと思いますか？」<br>・生徒は挙手で質問に答える。                                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>学年全体に対し、小講堂で授業。</li> </ul>                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>「新しい公民」（東京書籍）</li> <li>「生活満足度」（内閣府）</li> </ul> |
| 展開 1<br>(5分) | 「豊かさを測る指標の一つとして、国内総生産（GDP）という概念があります。」<br>「GDP が上がると、生活満足度は上がる？」<br>・そうではない<br>「どうしてでしょうか？」<br>・豊かさはお金だけではないから | <ul style="list-style-type: none"> <li>日本の 1 人あたり GDP は上昇しているが、生活満足度は上がっていないことに着目し、その理由を想像させる。</li> </ul> |   |

展開 2  
(20分)

「豊かな社会のためにみなさんが大切だと思うことは何ですか？ワークシートの中から3つ選び、理由を考えてみましょう。」（個人ワーク）

「みなさんが選んだ項目と理由を聞いてみましょう。」（数名に意見を聞く）

- ・いつも学校や課題などで忙しいので自由な時間がもっと欲しい
- ・環境が良いと気持ちいいし安心できるので環境を選んだ

「友達の意見を聞いてどう思いましたか？」

- ・豊かさは多種多様で皆感じ方が違うと思います。

・本来であればグループで意見を共有したいところであるがコロナ対策のため個人ワーク後、全体共有とする。

『豊かさと開発』（開発教育協会）

**豊かさと経済**

① 「豊かな社会」のためにあなたが大切だと思うものを次から3つ選び、理由を書きましょう。  
もし1〜20以外に大切なことがあれば、21〜23に自分で書き足してみましょう。

|    |                                           |
|----|-------------------------------------------|
| 1  | おしゃべりなちの、おいしいもの、便利なものがすぐ手に入る。             |
| 2  | 真面目に働けば十分な収入を得ることができる。                    |
| 3  | 大規模な商業施設や商業施設をめぐり込むことで、地域経済が活性化されている。     |
| 4  | 地産地消が進み、地元の商店街に人がたくさん集まっている。              |
| 5  | 環境に優しいライフスタイルで、資源を使いたくない。                 |
| 6  | 大気、土壌、海洋汚染や森林破壊、生物の絶滅がこれ以上進まない。           |
| 7  | 誰かを傷つけない限り、意見表明が自由にでき、誰からも制限されない。         |
| 8  | 「女性だから」「男性だから」「〇〇だから」という考え方に自分の生き方を縛られない。 |
| 9  | 自分たちの地域のことは住民が話し合っている。                    |
| 10 | 族などの武器が簡単に手に入らない。                         |
| 11 | 性別、人種、考えなどの違いを理由に攻撃されたり排除されたりする心配がない。     |
| 12 | 長時間の通勤・通学や満員電車に悩まされない。                    |
| 13 | 広くてゆとりある居住空間を得る。                          |
| 14 | 自分の自由な時間がある。                              |
| 15 | 大人も子どもも自分が希望する教育をいつでもどこでも受けることができる。       |
| 16 | 通った学校や受けた教育のレベルを理由に将来の進路が制限されない。          |
| 17 | いざというときに頼ることができる人がいる。                     |
| 18 | 十分な金融資産があり、利子や株式配当だけで生活することができる。          |
| 19 | 税金は高いが、医療や福祉、教育などのサービスが無料で受けられる。          |
| 20 | 防衛予算を増額して、軍事力や同盟国との関係を強化する。               |
| 21 |                                           |
| 22 |                                           |
| 23 |                                           |

選んだ項目 理由

( ) \_\_\_\_\_

( ) \_\_\_\_\_

( ) \_\_\_\_\_

展開 3  
(10分)

「近年、豊かさを測る指標として、GDP 以外にも様々な指標が注目されるようになりました。」

「これらの指標では、経済の豊かさだけでなく、健康、ワークライフバランス、教育、市民参加、環境など、様々な項目で豊かさが測られています。」

・“より良い暮らし指標” “人間開発指数(HDI)” “地球幸福度”のグラフをスライドで提示する。

・「より良い暮らし指標」(OECD)

・「地球幸福度指数」(ニューエコノミクス財団)

・「人間開発指数(HDI)」(国際連合開発計画)

より良い暮らし指標(OECD)

日本の幸福度 (2018年またはデータが利用可能な最近年)

個人のより良い暮らし

暮らしの質: 健康・教育・ワーク・ライフ・バランス・人々のつながり・市民参加・環境・暮らしの安全・生活満足度

物質的な豊かさ: 所得・財産・雇用・住宅

従来の指標: 国内総生産 (GDP)

より良い暮らしや持続可能な社会に必要な要素: 自然の豊かさ・個人の知識や能力の豊かさ・経済の豊かさ・人々のつながりの豊かさ

<https://www.oecd.org/statistics/Better-Life-Initiative-country-note-japan-in-japanese.pdf>

地球幸福度指数(ニューエコノミクス財団)

平均寿命  
健康指標  
健康格差  
エコロジカル・フットプリント

<http://happyplanetindex.org/countries>

人間開発指数(HDI)(国連開発計画)

図1: 日本のHDI構成指数の推移、1990-2018年

平均寿命  
教育  
所得

file:///C:/Users/Owner/Downloads/JAPANESE\_2019\_HDI\_JAPAN%20(3).pdf

|                       | <p>「ワークシートやこれらの指標で表されている様々な豊かさは『持続可能な開発』に大きく関わっています。経済の発展は、生活や教育などの社会条件によって成り立ち、社会は自然環境によって支えられています。」</p>                                                                                                                                                                        | <p>・各指標で測られている豊かさの項目と、SDGs とをスライドで比較し、確認する。</p>                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--|------------|--|------|--------------------------|----|----------------|---|-----------------|---|------------------------------|---|-------------|---|------------------------------|---|---------------|---|-------------------|---|--------------|---|--------------|---|--------------|---|-------------------|---|-------------|---|---------------|---|----------------|---|--------------------|-----|-----------|---|---------------------|-----|-----------------|---|---------------------|-----|-----------|----|--------------------|--|--------------------|--|--|
| <p>展開 4<br/>(10分)</p> | <p>「持続可能な開発について考えを深めるために、地球幸福度ランキング第1位のコスタリカの事例について紹介したいと思います。コスタリカはどこにあるか分かりますか？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生徒は挙手でクイズに答える。</li> </ul> <p>「コスタリカは GDP は決して高くありませんが、生物多様性のホットスポットで、エコツーリズムの先進国。GDP では測れない豊かさを持っています。次の時間はコスタリカを切り口に、持続可能な開発について考えてみたいと思います。」</p> | <p>・スライドで地球幸福度ランキングと GDP のランキングを比較。コスタリカの位置を確認する。</p>                 | <p>持続可能な開発目標(SDGs)</p>  <p>地球幸福度指数 第1位 コスタリカ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">地球幸福度指数</th> <th colspan="2">国民総所得(GNI)</th> </tr> <tr> <th>Rank</th> <th>Happy Planet Index Score</th> <th>順位</th> <th>国名 国民総所得 (米ドル)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>Costa Rica 44.7</td> <td>1</td> <td>アメリカ合衆国 (米国) 20兆6,363億1,781万</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>Mexico 40.7</td> <td>2</td> <td>中華人民共和国 (中国) 13兆1,813億7,261万</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>Colombia 40.7</td> <td>3</td> <td>日本 5兆2,265億9,930万</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>Vanuatu 40.6</td> <td>4</td> <td>ドイツ 5兆2,167万</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>Vietnam 40.3</td> <td>5</td> <td>英国 2兆7,774億5,852万</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>Panama 39.5</td> <td>6</td> <td>フランス 2兆3,468万</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>Nicaragua 38.7</td> <td>7</td> <td>インド 2兆1,278億9,392万</td> </tr> <tr> <td>138</td> <td>Togo 13.2</td> <td>8</td> <td>イタリア 2兆3,383億7,664万</td> </tr> <tr> <td>139</td> <td>Luxembourg 13.2</td> <td>9</td> <td>ブラジル 1兆9,152億7,534万</td> </tr> <tr> <td>140</td> <td>Chad 12.8</td> <td>10</td> <td>カナダ 1兆6,655億6,514万</td> </tr> <tr> <td></td> <td>World Average 26.4</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>The Happy Planet Index 2016</p> <p>The World Bank - World Development Indicators - GNI, Atlas method 2018</p> <p>コスタリカってどんな国？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●言語：スペイン語</li> <li>●地球の約0.03%しかない国土に生物種の約5%が生息。</li> <li>●国土の約4分の1が国立公園・自然保護区でエコツーリズムの先進国。</li> <li>●「兵士よりも多くの教師を」というスローガンのもと、常備軍を持たない。</li> </ul> | 地球幸福度指数 |  | 国民総所得(GNI) |  | Rank | Happy Planet Index Score | 順位 | 国名 国民総所得 (米ドル) | 1 | Costa Rica 44.7 | 1 | アメリカ合衆国 (米国) 20兆6,363億1,781万 | 2 | Mexico 40.7 | 2 | 中華人民共和国 (中国) 13兆1,813億7,261万 | 3 | Colombia 40.7 | 3 | 日本 5兆2,265億9,930万 | 4 | Vanuatu 40.6 | 4 | ドイツ 5兆2,167万 | 5 | Vietnam 40.3 | 5 | 英国 2兆7,774億5,852万 | 6 | Panama 39.5 | 6 | フランス 2兆3,468万 | 7 | Nicaragua 38.7 | 7 | インド 2兆1,278億9,392万 | 138 | Togo 13.2 | 8 | イタリア 2兆3,383億7,664万 | 139 | Luxembourg 13.2 | 9 | ブラジル 1兆9,152億7,534万 | 140 | Chad 12.8 | 10 | カナダ 1兆6,655億6,514万 |  | World Average 26.4 |  |  |
| 地球幸福度指数               |                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 国民総所得(GNI)                                                            |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
| Rank                  | Happy Planet Index Score                                                                                                                                                                                                                                                         | 順位                                                                    | 国名 国民総所得 (米ドル)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
| 1                     | Costa Rica 44.7                                                                                                                                                                                                                                                                  | 1                                                                     | アメリカ合衆国 (米国) 20兆6,363億1,781万                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
| 2                     | Mexico 40.7                                                                                                                                                                                                                                                                      | 2                                                                     | 中華人民共和国 (中国) 13兆1,813億7,261万                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
| 3                     | Colombia 40.7                                                                                                                                                                                                                                                                    | 3                                                                     | 日本 5兆2,265億9,930万                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
| 4                     | Vanuatu 40.6                                                                                                                                                                                                                                                                     | 4                                                                     | ドイツ 5兆2,167万                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
| 5                     | Vietnam 40.3                                                                                                                                                                                                                                                                     | 5                                                                     | 英国 2兆7,774億5,852万                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
| 6                     | Panama 39.5                                                                                                                                                                                                                                                                      | 6                                                                     | フランス 2兆3,468万                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
| 7                     | Nicaragua 38.7                                                                                                                                                                                                                                                                   | 7                                                                     | インド 2兆1,278億9,392万                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
| 138                   | Togo 13.2                                                                                                                                                                                                                                                                        | 8                                                                     | イタリア 2兆3,383億7,664万                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
| 139                   | Luxembourg 13.2                                                                                                                                                                                                                                                                  | 9                                                                     | ブラジル 1兆9,152億7,534万                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
| 140                   | Chad 12.8                                                                                                                                                                                                                                                                        | 10                                                                    | カナダ 1兆6,655億6,514万                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
|                       | World Average 26.4                                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |
| <p>展開 5<br/>(10分)</p> | <p>.....休憩.....</p> <p>「環境先進国といわれているコスタリカですが、1940年代に国土の約75%の面積を占めていた森林面積は1980年代には約20%にまで減少しました。ここで、コスタリカに関するドキュメンタリー映画の一部を見てもらいましょう。」</p>                                                                                                                                        | <p>・映画「最後の楽園コスタリカ ～オサ半島の守り人～」の前半部分を見せ、コスタリカの生物多様性とそれが失われる様子を確認する。</p> | <p>・映画「最後の楽園コスタリカ ～オサ半島の守り人～」</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |         |  |            |  |      |                          |    |                |   |                 |   |                              |   |             |   |                              |   |               |   |                   |   |              |   |              |   |              |   |                   |   |             |   |               |   |                |   |                    |     |           |   |                     |     |                 |   |                     |     |           |    |                    |  |                    |  |  |



|                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>まとめ<br/>(20 分)</p> | <p>「オサ半島では持続可能な開発が進められており、そこでは、GDP では測れない豊かさが追究されています。その際、地域住民をはじめ、行政や研究者、NGO、外国人観光客など、様々な立場の人々とのパートナーシップによって進められています。」</p> <p>「ところで、日本も生物多様性のホットスポットといわれていて、ほとんどの国立公園で人々が生活しながら自然環境を守ってきた経験があります。JICA の協力がコスタリカの自然保護に一役買っているという事実もあります。」</p> <p>「豊かな社会とはどのような社会でしょうか？また、社会を豊かにするために私たちにできることは何でしょうか？具体的に考えて書いてみましょう。」（個人ワーク）</p> <p>「みなさんの意見を聞いてみましょう。」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな社会とは環境も私たちの生活も守られる社会ではないか</li> <li>・自分たちが住む地域についてよく知り、積極的に地域に参加することが大切</li> <li>・日本で行われている身近なエコツアーに参加してみる</li> </ul> | <p>・オサ半島で実際に行われていることをスライドで紹介する。</p>  <p>・「mundi」2015 年 5 月号 (JICA)</p>  <p>日本も生物多様性のホットスポットといわれています</p>  <p>「豊かな社会」とはどのような社会だと思いますか？<br/>社会を「豊か」にするために私たちにできることは何でしょうか？</p> <div data-bbox="938 1507 1362 2114"> <p>2 オサ半島について、現地の人になったつもりでどのように開発を進めるべきか、具体的に考えてみましょう。</p> <p>3 振り返り</p> <p>1. 「豊かな社会」とはどのような社会だと思いますか？</p> <p>2. 「豊かな社会」を実現するために、私たちにできることは何でしょうか？<br/>最近ところから考えてみましょう。</p> <p>3. 授業の感想を自由に書いてください。</p> </div> |
|-----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 9. 評価規準に基づく本時の評価（評価方法）

- ・様々な「豊かさ」の捉え方について理解し、「豊かな」社会とはどのような社会か、自身の考えを深め、表現することができたか。
- ・「持続可能な開発」という概念について理解し、その実現のために私たちにできることを考え、表現することができたか。（ワークシート記入）

## 10. 学習方法および外部との連携

開発教育協会の『豊かさと開発』という教材の中から、「豊かな社会にとって大切なこと」というワークシートを用いて意見交換を行うことで、「豊かさ」の多様性を実感してもらえればと願っている。

また、授業案作成の中で参考としたのは、2020 年 8 月に行われた JICA イベント「持続可能な開発とは？～環境先進国コスタリカの事例をとおして考えよう～」である。この中で、海外協力隊としてコスタリカで環境教育を行っていた方が、派遣されていた村で実際に起こった問題について中高生にグループで話し合ってもらうことを通して、「持続可能な開発」について考えさせていた。

コスタリカの事例については、昨年参加させていただいた「花王・教員フェエローシップ・コスタリカの水棲哺乳類」における環境ボランティア・エコツーリズムの実体験とドキュメンタリー映画「最後の楽園コスタリカ ～オサ半島の守り人～」(ユナイテッドピープル)をもとに作成している。

## 11. 学校内外で国際理解教育・授業実践を広める取り組み

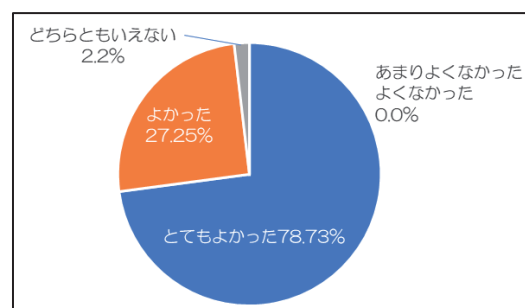
この研究授業を校内の先生方にも見学していただき、授業終了後は教員研修会を実施。その中で、開発教育について考察を深めていきたい。また、校報などでも取り組みを発信し、開発教育について紹介していく。

## 【自己評価】

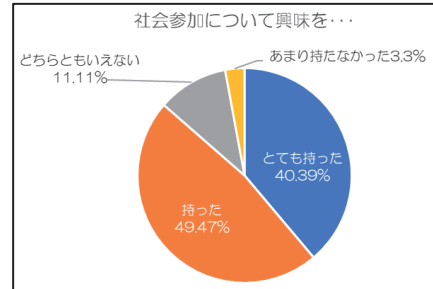
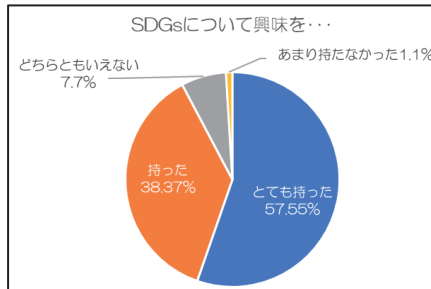
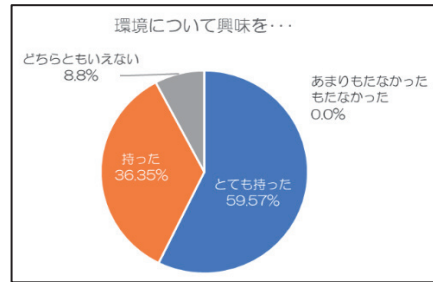
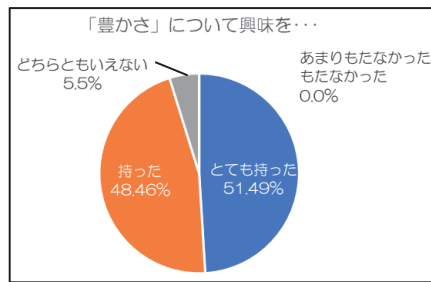
|           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 12. 苦労した点 | 教科書では地域経済の持続可能な開発について、愛媛県内子市や、三重県熊野市、岩手県葛巻町の自然環境や景観、文化を生かした町作りを例に挙げていたが、今回は授業者が昨年訪れたコスタリカのオサ半島を例に挙げて考えた。本校の生徒の多くは東京をはじめとする首都圏の様々な地域から公共交通機関などを使って学校に通っており、自分たちの住む地域や学校がある地域についてよく知っていたり、地域の活動に積極的に参加していたりする生徒はあまりおらず、題材とする地域を設定し、地域づくりについて具体的に考えさせるには難しい部分があった。オサ半島については、その地域の希少性や目の前にいる教員が訪れた場所、ということで興味は持ってくれたが、生徒からも「日本とは環境が離れすぎていて、日本のお手本にはならない気がした」という声が挙がった通り、身近な地域づくりについて具体的に考え、行動を起こすというところまで、活動を持っていくのが難しかった。 |
| 13. 改善点   | <p>①授業実践をする地域で具体的に自然環境や景観、文化など、地域固有の資源を大切にしていた地域づくりの例があれば、それを使っても良い。</p> <p>②今回はコロナ対策としてグループワークの時間を設けなかったが、2 時間目のオサ半島の住人になったつもりで考えるところは、話し合いをさせたり、ロールプレイングをさせたりすると、もっと学習が深まるのではないと思う。</p> <p>③授業の最後に「豊かな社会とはどのような社会だと思いますか？」と問いかけた時、生徒達が授業の最初に考えた「豊かな社会」と比較させてもよかった。</p>                                                                                                                                               |

|                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>14. 成果が出た点</p> | <p>①<u>授業全体の満足度が高かった。</u></p> <p>【理由】</p> <p>(1)授業方法について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・導入から本題への流れがスムーズで引き込まれた</li> <li>・パワーポイントが分かりやすかった</li> <li>・映画や画像もあり、分かりやすい</li> <li>・クイズや映画もあり、とても楽しかった</li> <li>・考えさせながら学ばせてもらったから</li> <li>・自分が考えていることを書き出してみるによって理解でき、まとまった</li> <li>・いろいろな人と意見交換ができ、他の人の違う考え方を知ることができた</li> <li>・他の人の意見とその理由を聞いて、自分の意見を深められた</li> <li>・現地の人になったつもりで考えることで経済と自然保護との両立について興味がわいた</li> <li>・さまざまな立場から考えるのは難しいけれど、面白かったから</li> <li>・生徒に発言させるのが良かったです</li> <li>・学年みんなで同じ題材に取り組めた</li> </ul> <p>(2)授業内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こんなことがあるんだ！というたくさんの驚きがあって面白かったから</li> <li>・今まであまり目を向けていなかった問題に焦点を合わせて考えられて良かった</li> <li>・先生の COSTA RICA 訪問の際の実際のお話を聞くことができて面白かった</li> <li>・全部の国に焦点を当てるのではなく、COSTA RICA という 1 つの国に焦点を当てることで分かりやすかったし、深く考えることができたから</li> <li>・今までいろいろな国を見てきたけれど、それはいつも難民など、今大変な国についてだったから、ここまで SDGs にふれて良い国の COSTA RICA を知れてとても良かった</li> <li>・豊かな社会について新しい見方を知れたから</li> <li>・「豊かな社会」について、自分なりにしっかりと意見を持つことができた機会となった</li> <li>・「豊かな社会」を作るために一人一人がやらなければいけないと改めて実感したから</li> <li>・SDGs に関連付けていてためになった</li> <li>・私たちの生活にも SDGs が密接に関わっていることを知ることができた</li> <li>・環境について理解を深めることができ、これからの未来に役立つことを知れたから</li> <li>・自然保護と観光を両立させていることがすごいと思えた</li> <li>・今、世界中の自然を守るために世界中の人が協力していて、この自然は守られているのだなと思った</li> <li>・日本も生物多様性のホットスポットということを知った</li> <li>・日本はどうすれば良いのかなど考えることができた</li> <li>・改めて政治が重要だと思えたから</li> </ul> <p>②「豊かさ」「環境」「SDGs」「社会参加（市民意識）」について、概ね興味を持って<u>もらうことができた。</u></p> |
|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

【今回の授業はいかがでしたか？(N=107)】



## 【授業を受けた後の気持ち(N=107)】



③「豊かさ」に対する見方や考え方が広がり、「豊かな社会を実現するために私たちにできること」について具体的に考えることができた。(15. 学びの軌跡参照)

15. 学びの軌跡  
(児童生徒の反応、感想文、作文、ノートなど)

## ①「豊かさ」に対する捉え方の変化

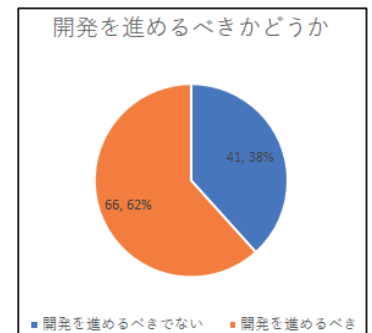
## (1)1 時間目の授業で生徒達が選んだ「豊かさ」

| 番号 | 人数 | 項目                                                                                                                                                                                                                                         |
|----|----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 11 | 44 | 性別、人種、考え方などの違いを理由に攻撃されたり排除されたりする心配がない。                                                                                                                                                                                                     |
| 14 | 38 | 自分の自由な時間がある。                                                                                                                                                                                                                               |
| 2  | 37 | 真面目に働けば十分な収入を得ることができる。                                                                                                                                                                                                                     |
| 8  | 24 | 「女性だから」「男性だから」「〇〇だから」という考え方に自分の生き方を縛られない。                                                                                                                                                                                                  |
| 1  | 24 | おしゃれなもの、おいしいもの、便利なものがすぐ手に入る。                                                                                                                                                                                                               |
| 5  | 23 | 環境に優しいライフスタイルで、資源を使いすぎない。                                                                                                                                                                                                                  |
| 15 | 23 | 大人も子どもも自分が希望する教育をいつでもどこでも受けることができる。                                                                                                                                                                                                        |
| 6  | 21 | 大気、土壌、海洋汚染や森林破壊、生物の絶滅がこれ以上進まない。                                                                                                                                                                                                            |
| 7  | 13 | 誰かを傷つけない限り、意見表明が自由にでき、誰からも制限されない。                                                                                                                                                                                                          |
| 10 | 10 | 銃などの武器が簡単に手に入らない。                                                                                                                                                                                                                          |
| 19 | 9  | 税金は高いが、医療や福祉、教育などのサービスが無料で受けられる。                                                                                                                                                                                                           |
| 16 | 5  | 通った学校や受けた教育の種類を理由に将来の進路が制限されない。                                                                                                                                                                                                            |
| 17 | 5  | いざというときに頼ることができる人がいる。                                                                                                                                                                                                                      |
| 4  | 4  | 地産地消が進み、地元の商店街に人がたくさん集まっている。                                                                                                                                                                                                               |
| 13 | 4  | 広くてゆとりある居住空間を得る。                                                                                                                                                                                                                           |
| 20 | 3  | 防衛予算を増額して、軍事力や同盟国との関係を強化する。                                                                                                                                                                                                                |
| 3  | 1  | 大規模な商業施設や娯楽施設を呼び込むことで、地域経済が活性化されている。                                                                                                                                                                                                       |
| 9  | 1  | 自分たちの地域のことは住民が話し合って決める。                                                                                                                                                                                                                    |
| 12 | 1  | 長時間の通勤・通学や満員電車で悩まされない。                                                                                                                                                                                                                     |
| 18 | 1  | 十分な金融資産があり、利子や株式配当だけで生活することができる。                                                                                                                                                                                                           |
| 21 | 12 | <b>【自由回答】</b><br>しかるべき人しか武器を持たない世界。食事が確保される環境。全員が一定の水準のお金を持っている。働く環境が整えられている。好きなものを好きでいられる。自国の政治の理解、参加をし、自国を守ること。心から笑える。税金を本当に必要な福祉にあてて、サービスをもっと受けられるようにする。物価と給料の関係が保たれている。近所の人達やお店など、多くの人達が互いに仲が良い。インターネットを通してある議題について色々な意見が聞けたり情報を取得できる。 |

## (2) 2 時間目の最後に生徒達が考えた「豊かさ」

## ◎自然との共存・環境

- ・自然と共存し、地球環境や野生動物、地元の人々、観光客などすべての人に優しい社会
- ◎心の豊かさ
  - ・時間に追われてスピードばかりを意識するのではなく、自然を楽しむ余裕のある社会
- ◎自由・平等・個人の尊重
  - ・いろいろな考え方があるこの世の中で、それを否定するのではなく、受け入れて尊重し合うことのできる社会
- ◎人々の協力
  - ・一人一人が自分も日本に住んでいることを自覚して、どこかで責任を負い、一人一人が国を守ろうとする社会
  - ・さまざまなことに取り組みが専門の人だけで行うのではなく、政府や地域の人達、ボランティアなどが積極的に参加している社会
- ◎SDGs
  - ・SDGs についての取り組みをしている、実現ができている社会
  - ・生物、植物、人間が平等に幸せになること。SDGs の目標を達成することができたら「豊かな社会」に近づくとは思う。それでも豊かといえないことがあったらまた目標を作り、それらを達成したら本当の豊かだと思う。
- ◎地域
  - ・それぞれの地域にそれぞれの良さがあるので、それを生かして発展していける社会
- ◎その他
  - ・豊かさには、自然の豊かさ、経済の豊かさ、表現の豊かさ、心の豊かさなど、さまざまな豊かさがあるから「豊かな社会」とはあらゆる分野での「豊か」が存在すること
- ③オサ半島の開発に対する生徒達の考え
- ◎開発を進めるべきでない
  - ・観光業で暮らしていける
  - ・ここにしかない種もあるだろうから、それを失うと研究ができなくなる。
  - ・自然は同じように作り直すことはできないものだから。
  - ・生態系が崩れてしまうと私たち人間も絶滅してしまうかもしれないから。
  - ・自然は観光客に見せるためのものではない。
  - ・オサ半島に住むのは自然を愛してやまない人達だと思うし、オサ半島にしかない、特別な自然の雰囲気というものがあると思うから。
  - ・幸福度が低い日本に驚きを覚える。こんなにも便利で暮らしやすくきれいな土地にいて何が不満なのか。「慣れ」のせいで欲望まみれ。オサ半島の人はずっと動物と暮らし、温かいシャワーが浴びれないけど幸せであることが当たり前なのではないかと考える。日本のようなより快適な生活ができる島に作り替えてしまうより、このままの方が幸せなのかもしれない。
- ◎開発を進めるべき
  - ・開発する場所を、比較的すでに開発が進んでいる地域のみとする。
  - ・観光業で国を豊かにする。



- ・自然と便利が共存していけるような開発。自然を使ったホテル。美術館。オサ資料館を作りオサ半島の長い歴史を自然と共にアピール。
  - ・オサ半島で暮らす人々の意見をなるべく取り入れ、また、そこに住むたくさんの動物たちに影響を与えないように工夫する。
  - ・美しい自然を壊してまでやる必要があるかどうかよく考えて話し合う。
  - ・人間の手によってこの自然が減少しているという事実も見てもらい、募金活動やボランティアを増やして、より多くの人で自然を守っていくべき。
  - ・ゴミの分別などの自然保護に関するマナーを守らなければならないという義務を罰則付きで守らせる。
  - ・自然保護をテーマにしたプロジェクトを作ったり、参加したりして世界に広める。
  - ・半島の美しい自然を安全に守るために、条約などを締結して自然を守っていく。
- ②生徒達が考えた、「豊かな社会を実現するためにできること」
- ◎環境、SDGs、世界の現状などについて、知る、認識する、興味を持つ、調べる
  - ◎自然環境や私達の生活について、意識する、振り返る
  - ◎環境や様々な社会問題について考える
  - ◎今日の話、世界で起こっていること、SDGs などについて、伝える
  - ◎自然環境や周りで起きている問題について、話し合う、話を聞く
  - ◎行動する
  - ・資源を無駄に使わない。・マイバッグを持って行く ・公共機関を使う ・3R ・募金
  - ・風力発電や太陽光のエネルギーなどを使ってみる・環境に配慮した商品を買う
  - ・ボランティアをはじめとする地域社会の活動に小さいことからでも取り組んでいく
  - ・実際にオサ半島のような場所に行ってみる。まずは小笠原諸島に行くなど近い所から。
  - ◎認め合う、尊重する ◎様々な立場・視点から考える
  - ◎新しいもの、利益を求めすぎない ◎自然に対する気遣い、大切にする
  - ◎心の余裕を持つ ◎笑顔でいる、仲良くする ◎常に責任を持つ
- ②生徒の感想
- ・見方によって豊かさが変わって面白かったです。あまり今まで豊かさについて深く考えたことがなかったのですが、この機会に考えてみると、経済的に豊だけではなく、環境や精神的問題にも関わってきていて、より考えさせられました。
  - ・私は、社会がどうあるべきかなどと考えたことがあまりなかったけれど、今回の授業を通して「豊かな社会」を作るとことの大切さや、それを作るために自分が何をすべきなのかを考えることができました。ただ自分一人を見つめるのではなく、他人のこともしっかりと考え、行動に移すことで、より多くの人が良い生活を送れるということ、また、協力し合うことで一人一人が社会に貢献できるのだということを改めて学びました。
  - ・国の経済を優先すると自然が破壊され、自然を守ると経済が成り立たなくなってしまうという、バランスを取るのが難しい現状が分かりました。その国のことを思うために意見が対立してしまうのだな、と思いました。経済と自然のバランスがとれたとき、世界が目指す持続可能な社会になると思いました。
  - ・今まで私達は SDGs について考えてきましたが、その内容を知っている、というだけでは何も変わらないと思います。しかし、何からやればいいのか、自分に何ができるのか、

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                | <p>あまり分かっていませんでした。今回の授業で、初めて地球をより良くするために、自分ならどうするか真剣に考えてみました。SDGs の達成にはすでに多くの人が参加していることが分かりましたが、存在すら知らない人がいるのも事実です。達成には、私達が直接協力することも大切ですが、この世界的な目標を世界中の人が知ることで、国境を越えて人類が手を取り合えるようになるといいなと思いました。</p> <p>・何より、今日一番感じたのは、私たちが住む地球は、私たち人間だけではなく、動物、植物もいる、ということです。人間がいるのも、動植物たちのおかげで、今そんな人間を支えている動植物たちは人間によって住处を減らされている…これだけ考えれば、人間が動植物を守ればいい、となりますが、安定した発展を遂げるためには難しい問題なのだと思います。でも、そんな難しい問題を、難しいね、と放棄するのではなく、みんなで考えていくことが大切だと思います。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 16. 授業者による自由記述 | <p>授業の最初に生徒達が考えた「豊かさ」と、授業の最後に生徒達が考えた「豊かさ」の変化が興味深かった。最初は、差別がない、自由な時間がある、収入やものが得られることを「豊かさ」と捉える生徒が多かったが、この授業を終えてからは、自然との共存、心の豊かさなどを挙げる生徒が多かった。その意味で、この授業は、環境や心の豊かさを育むには一定の効果があると考えられる。一方で、授業の最初に「自分たちの地域のことは住民が話し合って決める」を豊かさとして選んだ生徒はほとんどいなかったこと、また、授業後に「社会参加」に対する興味は「豊かさ」「環境」「SDGs」に比べて引き出せなかったことから、生徒達に地域参加について実感させ、行動にまで結びつけるのは、特に都市部の私立中学ではなかなか難しい面があったように思う。</p> <p>オサ半島の開発を進めるべきかどうかについて考えるところでは、映画でオサ半島の美しい自然の様子について見せた後だったので、「開発を進めるべきではない」という生徒が多いのではないかと予想していたが、「環境への負荷を少なくして開発を進めていく」という方向で考えた生徒が多かったことには少し驚いた。環境への負荷をどのように少なくしていくかについての具体的な意見には、知識不足もあり、少し稚拙なものもあったが、「持続可能な開発」について具体的に考える良い契機となったように思う。この場面で生徒から出た「自然は人に見せるためにあるのではない」という意見は、多くの生徒の心に残ったようである。</p> <p>今回の研修では、国際理解/開発教育の裾野を広げるための汎用性の高い授業案が求められていたため、教科書の内容を基にし、市販されている教材を用いた授業案を作成した。この授業案は、特にコスタリカに行った経験がなくても取り組めるものだと思うが、生徒の意見からも分かる通り、授業者の思いや経験が授業に与える影響も大きいように思う。国際理解/開発教育の裾野を広げるためには、これらに関する授業案を充実させると同時に、教員養成の段階から国際理解/開発教育に関する海外研修などを含めた教員研修を充実させることも有効であるように思う。</p> |

参考資料：『新しい社会 公民』東京書籍

西あい、湯本浩之編『グローバル時代の「開発」を考える』2017 明石書店

開発教育協会編『豊かさと開発』

独立行政法人国際協力機構「コスタリカ/自分たちの国の自然を自分たちの手で守る」『MUNDI』2015 年 5 月号

映画「最後の楽園コスタリカ ～オサ半島の守り人～」(ユナイテッドピープル)

## 豊かさと経済

- 1 「豊かな社会」のためにあなたが大切だと思うものを次から3つ選び、理由を書きましょう。  
もし1～20以外に大切なことがあれば、21～23に自分で書き足してみましょう。

|    |                                           |
|----|-------------------------------------------|
| 1  | おしゃれなもの、おいしいもの、便利なものがすぐ手に入る。              |
| 2  | 真面目に働けば十分な収入を得ることができる。                    |
| 3  | 大規模な商業施設や娯楽施設を呼び込むことで、地域経済が活性化されている。      |
| 4  | 地産地消が進み、地元の商店街に人がたくさん集まっている。              |
| 5  | 環境に優しいライフスタイルで、資源を使いすぎない。                 |
| 6  | 大気、土壌、海洋汚染や森林破壊、生物の絶滅がこれ以上進まない。           |
| 7  | 誰かを傷つけない限り、意見表明が自由にでき、誰からも制限されない。         |
| 8  | 「女性だから」「男性だから」「〇〇だから」という考え方に自分の生き方を縛られない。 |
| 9  | 自分たちの地域のことは住民が話し合って決める。                   |
| 10 | 銃などの武器が簡単に手に入らない。                         |
| 11 | 性別、人種、考え方などの違いを理由に攻撃されたり排除されたりする心配がない。    |
| 12 | 長時間の通勤・通学や満員電車で悩まされない。                    |
| 13 | 広くてゆとりある居住空間を得る。                          |
| 14 | 自分の自由な時間がある。                              |
| 15 | 大人も子どもも自分が希望する教育をいつでもどこでも受けることができる。       |
| 16 | 通った学校や受けた教育の種類を理由に将来の進路が制限されない。           |
| 17 | いざというときに頼ることができる人がいる。                     |
| 18 | 十分な金融資産があり、利子や株式配当だけで生活することができる。          |
| 19 | 税金は高いが、医療や福祉、教育などのサービスが無料で受けられる。          |
| 20 | 防衛予算を増額して、軍事力や同盟国との関係を強化する。               |
| 21 |                                           |
| 22 |                                           |
| 23 |                                           |

選んだ項目    理由

(        ) \_\_\_\_\_

(        ) \_\_\_\_\_

(        ) \_\_\_\_\_

- ② オサ半島について、現地の人になったつもりで、開発を進めるべきかどうか、もし進めるべきであるとするなら、どのように開発を進めるべきか、具体的に考えてみましょう。



③ 振り返り

1. 「豊かな社会」とはどのような社会だと思いますか？

2. 「豊かな社会」を実現するために、私たちにできることは何でしょうか？  
身近なところから考えてみましょう。